

小 林 中 心 の 対 応

(1) マスクの着用

- ・十分な換気、机の配置が飛沫のかからない距離であれば、マスクの着用は必ずしも必要ではない。
- ・対話的な授業や音楽などで発声が必要な授業がある場合は、マスクを着用する。

(2) 給食

- ・しばらくは前向き給食とする。
- ・配膳前は必ず手洗い・消毒・マスクの着用を行う。
- ・食事の際は、十分な距離を保つ。

(3) 検温

- ・毎朝家庭で検温を行う。健康観察カードを配付するので、その用紙に記入し担任が目を通す。
- ・検温ができなかった場合、家庭の協力が難しい場合などは、登校した時点で保健室、または職員室で検温し、教室に入室させる。

(4) 手洗い

- ・外から教室等に入る時やトイレの後、給食の前後などは、こまめに手を洗う。
- ・手を洗うハンカチやタオルは個人持ちとして、共用はしない。
- ・共用物を使用した場合は、必ず手洗いをする。

(5) 消毒

- ・共用物は使用前後に消毒を行う。
- ・1日1回以上は、ドアノブや手すり、スイッチの消毒を行う。

(6) 換気

- ・休み時間は必ず換気を行う。2方向のそれぞれ1つの窓（対角線上の窓を開けると換気がスムーズ）を広く開けて換気をする。
- ・授業中も2方向のそれぞれ1つの窓を開けておく。（広く開ける必要はないが、少しだけ...）

(7) 健康診断

- ・保健室への入退室等について待ち時間が多くならないように十分配慮する。

(8) 行事について

- ・かぜ症状のある場合は、参加させない。事前指導で、かぜ症状のある場合は自宅で療養するよう指導する。症状がよくなってから登校させる。

3 つ の 密（密 閉 ・ 密 集 ・ 密 接）を 避 け る

- ・生徒の感染が判明した場合、または生徒等が感染者の濃厚接触者に特定された場合は、出席停止とする。後者の場合は、感染者と最後に濃厚接触した日から起算して2週間とする。
- ・発熱等のかぜ症状がみられた場合は、出席停止とする。